

関西中国書画コレクション研究会設立 10 周年記念 国際シンポジウム

## 「中国書画コレクションの時空」

日 時 : 1日目 2021 年 10 月 16 日(土) 9:30~17:00

2日目 2021 年 10 月 17 日(日) 9:30~16:20

開催方法 : オンライン(zoom ウェビナー)開催

言 語 : 日本語、中国語(通訳あり)

定 員 : 500 名

参加料 : 無料

参加方法 : 9 月 16 日(木)以降に、下記よりお申し込みください。

申し込み専用フォーム <https://forms.gle/sSs1FZ9YwYzfsABu6>

募集締切は 10 月 15 日(金)13 時です。締切後 URL をお送りします。

主 催 : 関西中国書画コレクション研究会

助 成 :  公益財団法人  
ポラ美術振興財団  
POLA ART FOUNDATION

後 援 : 美術史学会

### 【趣旨】

関西では明治から昭和にかけて、中国文化に理解ある政財界・文化人による中国書画コレクションが相次いで生まれました。関西中国書画コレクション研究会は、それらを受け継ぐ美術館・博物館の学芸員を中心に、作品とコレクション形成の調査研究を主目的として 2010 年に設立されて以来、展覧会や国際シンポジウム、調査報告書などを通じ、広く成果を公開してまいりました。

今回のシンポジウムは、設立 10 年の節目として、これまでの研究を振り返るとともに、国内外の研究者を招聘し、各地域・時代の中国書画コレクションの形成や特質、それらを通じた文化交流などを検証し、その歴史的意義を考える機会として企画しました。中国書画コレクションの広大な時空(時間的・空間的な関係性や相対性)をメインテーマに、2 日間にわたって議論し、近年益々広がりを見せる中国書画研究の更なる促進を目指します。

【基調講演】塚本麿充(東京大学)

【発表】(予定・発表順)

竹嶋康平(泉屋博古館)、弓野隆之(大阪市立美術館)、瀬川敬也(観峰館)、司徒元傑(香港芸術館)、陶徳民(関西大学)、後藤亮子(中国美術学院)、竹浪遠(京都市立芸術大学)、呉孟晋(京都大学)、八田真理子(岡山県立美術館)、李天垠(北京・故宮博物院)、呉國豪(台北・何創時書法芸術基金会)、森橋なつみ(京都国立博物館)

問い合わせ先(メール) : [kancol2021@bungaku-report.com](mailto:kancol2021@bungaku-report.com)